



令和8年3月1日
有松まちづくりの会

有松まちづくりの会役員会 (2月23日)

1月29日に有松日本遺産推進協議会の設立総会が行われました。今までの組織を統合して有松日本遺産事業の更なる充実のため、有松の各団体が一体となって取り組んでいく事となりました。(詳しくはこのページの下記に記載されています。)

また、本年度の総会は 5月15日(金) 13:30~と決まりました。



まちの風景 イオン有松外壁

春のあいまつさんぽみち (2月21日~3月22日)

開催の1か月前から設置準備が始まる。取材(1/28)したこの日、園児の福よせ塗り絵や学生の福よせ川柳を民家の格子に取り付け、その後福よせ雛を設置(写真右)。至学館大学の初参加は嬉しい限り。

11回目の今年の取り組みの特徴は、①設置エリアの拡大(川村小路・河竹小路にも設置)と②たこを挙げる雛(写真左)の設置等。福よせ雛の見せ方を工夫し注目度UPを目指したのか? 「昨年の有松手芸部の取り組みを参考にさせていただいた」と実行委員の六鹿晴美さんがおっしゃっていた。



福よせ雛お散歩会(2月21日・22日)・おこしもんって何?講座(2月23日) 於:有松コミセン

暖かな春の陽ざしの中、11回目の有松福よせ雛さんぽ道は開会した。お客様に福よせ雛に彩られた東海道をじっくり見ていただこうと、初めて企画、4回開催されたお散歩会。参加された方々は福よせ雛の特別研修を受けた有松あないびとの会の案内で1時間ほど有松の春を楽しんでおられた。また、有松コミセンでは伝統の節句菓子であるおこしもんについて改めて学んでみよう、と実行委員を講師に20名ほどの親子連れが集まり、語源や由緒、作り方を知り、実際に食べてもみた。希望者は福よせぬり絵にも参加されていた。

有松日本遺産推進協議会設立 (1月29日) 於:有松・鳴海絞会館

日本遺産有松の歴史的魅力や特色を国内外に広く発信し、地域活性化及び観光振興を図ることを目的に協議会が設置された。従来3つあった日本遺産に関わる組織を統合した組織。令和9年度までに、有松地区の観光を取りまとめ、リードする機能・組織を構築することが目指されている。役員は以下の通り。

会長 中濱 豊(有松まちづくりの会会長) 副会長 加藤明美(有松あないびとの会会長)

監事 堀内広実(有松学区区政協働委員会委員長) 花田彰紀(名古屋市緑区役所地域力推進課課長)

- 【お知らせ】 ① 有松地区来訪者アンケート調査(令和8年~): 推進に向けた検討材料を得るため
② 「日本遺産有松」勉強会の開催(令和8年2月25日(水)): 日本遺産への理解・機運醸成

有松地区古民家利活用事業 住民説明会 (2月13日14日) 於:有松コミセン

利活用事業を進めてきた「有松未来創造(株)」(アリミラ)の現在・今後の取り組みについての説明会があった。所有者の申し出を受けて、アリミラが資金調達を行い物件の改修・利活用を進めていこうとするもの。まず、2027年9月を目途に旧山田薬局をカフェ併設宿泊施設に改修。



有松を歩こう

緑区は自然豊かな歴史の宝庫。有松でも多く散策が行われ楽しむ人の姿が見られます。その一端を紹介します。

● 緑区ぶらり歩き (1/9,16,23,30,2/6)

主催:緑生涯学習センター

右は参加者の記念写真。有松の町家見学を含む案内の散策会に満足顔である。東町・中町・西町や更に長坂道や天満社も隅々まで歩いていました。寿限無茶屋や中濱商店では明治期の歴史ある店舗だけでなく、普段見ることのできない庭も見学。ご当主から丁寧な説明もいただきました。しぼりの久田では、茶室見学で上客の気分も味わうことができ、絞り産業で栄えたまちへの理解を深めていました。



散策の記念に(中濱商店裏門前にて)

● 絞り体験会+散策 (1月17日・18日) 於:竹田嘉兵衛商店・早恒商店

有松絞りを身近に感じられる企画が、近年増えている。17日は20組程の親子が雪花絞りに挑戦です。講師の手ほどきで縦長に折った生地を三角形に蛇腹折り。板で挟んで染料につけて出来上がり。子供の笑顔が素敵。だから、その後の町並み散策でも熱心にあないびとの案内に耳を傾けている。



折る



染める



町並み散策

● 平子小学校3年生 学区探検 (1月22日)

学年を3コース(有松・鳴海・平子)に分けて探検。有松では27名が3班で見学した。一里塚に着くと、「お祭りで来たよ」の子供の声。唐子車見学では、文嶺講の方から玄関で靴と靴下を脱ぐという外国人訪問客の驚きの行動や文嶺講マスコット"にじもっち"制作秘話を伺う。最後に狸々との記念写真に子供たちは大喜び。写真の岡家住宅では、館内見学の後に有松の歴史の紙芝居を楽しむ。あないびとの方から「商品の手拭いの値段は？」の質問。様々の意見が出され、大人も勉強になった。天満社に寄って学校へ戻る。



● 有松小学校3年生 地域学習 (1月30日)

寒風の中、100名程の元気な皆さんが「自分の住む町を知ろう！」と有松あないびとの会の案内で1時間程東海道を歩きました。予習をしている児童も多く、山車会館でも熱心に質問をしている姿が見られ、どの子の学習シートも書き込みでいっぱいでした。



クアオルト健康ウォーキング歴史ロマン! 決戦桶狭間コース 開催 (2月14日)

有松・鳴海・大高2コースに加え、さらに3コース誕生。今回桶狭間が加わることで緑区内全域をカバー。緑区長・豊明市長列席の下、式典が行われた。その後、一般参加者40名が5kmを語りながら散策した。



有松駅前モニュメント"藍流" ライトアップ (1月30日)

有松の発展を願って、地元絞り染め作家早川嘉英氏がデザインした"藍流"に、もう一度輝きを取り戻すべく、試験点灯が行われた。日没後、多くの人が足を止め、絞り布をひねりあげた形状の美しさに見入っていた。

藍流 あいる 有松駅前モニュメント



有松学区福祉推進協議会 会食会 (1月28日) 於:木曾路鴻仏目店

配食サービスの利用者とお届けボランティア約40名が一堂に会しての食事会。皆さん顔馴染みということもあり、そこには温かい空気が漂っていました。おしゃべりの輪と笑顔に満ちていました。

福祉推進協議会の堀内広実さんは「年1回、顔を合わせての食事会。これからも続けていきたい。参加者の皆さんいい顔しているでしょう」と。準備で大忙しの堀内さんや早川さんの笑顔がとりわけ素敵でした。



会食中の様子

募集中!! 配食サービスと ボランティア

この度、配食サービスを希望される方とお届けボランティアさんを募集することになりました。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いたします。

お問合せ先 有松学区福祉推進協議会 ☎ 有松コミセン 052-799-7077 堀内・早川

写真はお届けボランティアの 佐藤貴さん ⇒



配食希望対象者 65歳以上のお一人暮らしの方、高齢者世帯の方、障害や疾病のある方で配食サービスを希望される方

利用日・料金 毎月第2と第4水曜日が配食の日。ただし、祭日、7月第4水曜日と8月はお休みです。配食の日は、必ず在宅をお願いします。1食につき200円の自己負担です。お弁当と引き換え。

ボランティア 健康な方で年齢は不問。配達日は上記配食の日。お弁当の受け取りは有松コミセン(8:45~) 配達は正午までに行き、その際「お変わりありませんか？」の声かけを行います。ボランティア保険に登録加入します。

緑区フェスタ開催 (2月1日) 於:大高イオン

「緑区をもっと好きになる」を合言葉に、専門店街1階で開かれました。緑区新作映画「セイシュン・モンスターズ」の制作発表などが賑やかにされる会場で、有松のPRが行われました。

有松日本遺産推進協議会・有松まちづくりの会・有松あないびとの会が協力して絞り柄の名前クイズや浮世絵スタンプ、福よせぬり絵などでPR。参加型の企画が人気で、「有松に行くね」との笑顔にも励まされました。またワークショップでは、彩 Aya Irodoriが和紙染めブックカバー体験を行い多くの人を集めていました。



緑区映画制作 第2弾 順調に撮影進む

12月28日・29日、東海道沿いの中町年行司や岡家住宅で撮影が行われていた。エキストラを含め約150名ほどが映画製作に関わっているが、取材した日は20名ほどが寒風の中忙しそうに動いていた。通行する車や人に中断されながらも、制作に向けての熱気が伝わってきた。撮影は2月末までとのこと。

【 映画「セイシュン・モンスターズ」のあらすじ 】

想像で創り上げた友人と語らう日々を過ごすちょっと変わった高校生・唯(ゆい)。そんなある日、友人たちが思いがけない行動を…戸惑う唯。唯はこの世界に希望を見出すことができるのか！美しい緑区の風景に映し出される唯の成長と変身、驚愕の物語。

撮影風景



有松に魅せられて④

これからもこの町に 林 菜々子

私は偶然この町に生まれてのびのび育ってきたうちに、気がつけばすっかり有松に魅せられていた。

有松絞りと言う世界に誇る工芸が脈々と受け継がれていること
当たり前に行きまわっている町並みがこんなに美しく、でもやはり素朴な生活の匂いもある独特な町であること

もっとこの町を知りたい、伝えたいと思いながら旧^④舂屋の母屋の一部を借りて営む"六弦とコットン"はこの春5年目に入ろうとしている。

多くの出会いに学び救われ、20代の後半を有松でがむしゃらに楽しく過ごせたのは、私の人生において真に尊く幸せな経験だ。

未来へと続いていくために変化しつつあるこの町を、私は今更にとおしく思っている。

これからも有松の町や人のために、できることを続けていきたい。

写真は有松に生まれた店主 林菜々子さんの作品展

国際芸術祭「あいち2025」パートナーシップ事業

「廻りめぐる営みの跡～有松に見る～」

2025.10.11～10.26



話題① ちょっとリッチな体験型福袋 ジェイアール名古屋タカシマヤ

体験型の福袋が人気か？2月7日に"自分で染めた浴衣を着て、有松絞りまつりに行こう"の体験会が行われた。

体験内容は、①絞会館見学 ②トートバッグの流し染め ③浴衣の染め ④ガイドによる町歩き等です。職人の手で絞りが施された白生地を流し染めの技法で染め上げるのであるが、作業工程の一部に参加することで、「世界で一つだけの浴衣」が得られる満足感が人気の秘密かな？その後の町歩きでの生き生きとした表情がそれを物語っていた。



催事・行事予定

- 2月21日～3月22日 春のありまつさんぽみち・福よせ雑と町歩き 東海道一帯 同実行委員会
- 3月1日(日) 10:00 アリマツアーケット 有松天満社一帯・moss ARIMATSU ありまつ中心家守会社
13:00 無料町並みツアー 受付：岡家住宅 有松あないびとの会
14:00 有松町家ライブ ひな祭りスペシャル 棚橋家住宅 有松町家ライブ実行委員会
- 3月2日(月) 10:30,11:30,13:00,14:00,15:00 おこしもん作り 申申居 NPO法人コンソーシアム有松
- 3月12日(木)～15日(日) 10:00 有松史料調査保存会第5回発表会 棚橋家住宅 桜花学園観光総合研究所
- 3月15日(日) 11:00,12:00,13:00,14:00 無料町並みツアー 岡家住宅 有松あないびとの会
- 3月15日(日) 9:30 有松天満社春季大祭 有松天満社文嶺講
- 3月16日(月) 18:00 有松町並み相談会 有松コミセン
- 3月22日(日) 7:30 かえで道清掃 有松まちづくりの会
- 3月23日(月) 18:30 有松まちづくりの会役員会 有松コミセン

話題② 有松小5年生 大学生を町並み案内



発行者 中濱 豊(有松まちづくりの会 会長)

編集者 加藤明美(有松まちづくりの会 広報部長)

pegasusb@mc.ccnw.ne.jp 取材・撮影 伊藤総俊

有松まちづくりの会は新規会員を募集しています。(年会費1000円)

詳しくはホームページ又はお近くの会員までお問い合わせください。

有松まちづくりの会はホームページを公開しています。「有松のまち」で検索。

「有松かわら版」をカラーでご覧いただけます。

《編集後記》 東海道沿いを歩いていると、建て替への建物に目が行く。土日でもゆったりと町歩きできるのは嫌いではないが…進化真只中の有松